

市長記者会見 職員の新型コロナウイルス感染について

令和3年4月3日

報道機関の皆さんには、先月30日に引き続きまして、ご参集を賜り、心からお礼申し上げます。

今日は市民の皆さんに大切なお知らせがありまして、そのための記者会見です。先ほど、中村知事から本日、新型コロナウイルスの陽性者34名と発表されました。そのうちの1名が、今治市役所の職員であることが判明をしました。皆さんにお配りをしています資料に基づきまして、説明をさせていただきますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

まず事実内容を明らかにさせていただきます。

当該職員に関する情報

職場 産業部 年代 50歳代 性別 男性

行動歴

3月29日 月曜日 出勤 症状なく、通常勤務

3月30日 火曜日 出勤 症状なく、通常勤務 夜 4名で会食

3月31日 水曜日 出勤 症状なく、通常勤務 帰宅後に発熱

4月1日 木曜日 出勤

前夜発熱があったが、起床時、平熱であったこと、

そして年度替わりであり、通常勤務 帰宅後に再度発熱

4月2日 金曜日 出勤

再度熱があったということで、起きた時に注意し、熱を測ったら平熱に下がっていたとことで出勤

ただし午前中勤務をする中で、のどの痛み、そして発熱という症状があり、市内の医療機関を受診。

抗原検査の結果 陽性判明。PCR 検査を受検。

本日、先ほど、私どもへ PCR 検査が陽性判定であった旨の報告がありました。本人は入院をしております。

次に、接触者に関する情報です。現在、濃厚接触者の特定作業が行われており、現時点で濃厚接触者として判明している今治市役所の職員 4 名で、順次 PCR 検査が実施される見込みです。なお、4 名の職員は現在、無症状でございます。

続きまして、市民の皆さんへの影響ですが、当該職員、陽性患者となった職員は、直接市民の皆さんとは接触をしない業務に従事をしており、また、業務中は手指消毒であったり、常にマスクを着用しておりましたので、市民の皆さんに向けての感染はないものと考えております。

その対応についてでございます。

まずは職場の消毒です。4月2日金曜日、昨日ですけれども、午後に私どもに報告があり、直ちに、当該職員の職場、共用スペースの消毒作業に着手し、夜を徹した作業になりましたけれどもすでに完了をしております。職場の閉鎖については、通常通りの業務の継続をしております。

さて、今後の対応についてですが、これまでも感染防止のための基本的な対策、マスクの着用であったり、うがい手洗いの励行であったり、職場においての換気の励行であったり、複数人が触る箇所の消毒、そして何よりも体調の確認(風邪症状や発熱の有無等)、こういう場合(発熱等の症状がみられる)には職員の出勤自粛を求めることについても徹底をしてきましたが、さらに徹底を強めていかなければならないと思っています。また、「3つの密」を避ける行動もしていかなければならないと思っています。私どもも今日朝からさまざまな協議をしてきました。今治市役所の感染予防対策、感染回避行動につきましても新しいステージに入らなければならぬと思っています。その一端はまだまだ皆さんには明らかにすることはできませんが、例えば1階の共用スペースであります。市民の皆さんが多くご利用される場所ですので、この場所においてもソーシャルディスタンスをしっかりと確保をしていくということは当然のことです。また、入口にアルコール消毒をしていただくために、そして、検温をしていただく

機器も整備をしていますが、それも徹底をしていくことも考えています。私も最近、1階によく下りますけれども、マスクを着用せずに今治市役所に入っている今治市民の皆さんも多数いらっしゃるように思います。マスクを用意して、着用を促していく取り組みも今治市役所本庁のみならず、支所においても徹底をするということを週明けからその対策を練ると共に改めて徹底をやっていきたいと思っております。私の方からは報告以上でございます。